

しぜん がくしゅうかん だよ トキと自然の学習館 便り

がっ できごと
～2月の出来事～

れいわ ねん がっ
令和3年2月

VOL.40



できごと
出来事
①

はねいろ くろ 羽色が黒くなって



ひだり
左から「ひかり」・「ほたる」・「のずみ」

トキは繁殖期になると、オス・メスともに羽が黒い生殖羽に変わります。写真のトキたちも、お互いの羽の色付き具合を見比べているかのように見えます。羽が黒くなるのは、トキの首まわりの黒色の皮膚が粉状になって剥がれ落ち、これを水浴び後に首を使って頭から背中にこすりつけるからです。



トキの首まわりの様子

今年も昨年と同じように、1月下旬頃から羽色の変化が始まりました。羽色は3月～6月が一番濃く、その後は換羽によって次第に色が薄くなり、10月には真っ白になります。世界には一万種の鳥がいるといわれていますが、このこすりつけ動作で羽色を変える唯一の種がトキなのです。

たいいくかん かいたい 体育館の解体

できごと
出来事
②



かいたいまえ
解体前の体育館

令和3年2月現在、トキと自然の学習館に隣接した体育館の解体工事が進められています。学習館は、もともとあった夏戸小学校の校舎を活用して、平成24年3月にオープンした施設です。平成17年3月、夏戸小学校は児童数の減少により大河津小学校と統合され、創立131年の歴史に幕をおろしました。



かいたいこうじ
解体工事の様子

閉校後、体育館は地域の剣道教室などに利用されてきましたが、老朽化が進み解体されることになりました。体育館はなくなってしまいましたが、敷地や校舎はトキ分散飼育センターやトキと自然の学習館、民俗資料館として有効利用されています。